

平成28年度 事業報告書

社会福祉法人 東京アフターケア協会
清瀬作業所
汽車の家作業所
セルプ清瀬
東京都清瀬喜望園
特定相談支援事業
清瀬市障害者就労支援センター

平成28年度事業報告

《 法人関係 》

平成28年度は、4月1日障害を理由とした差別の解消の推進に関する法律(障害者差別解消法)と障害者雇用促進法の一部改正法がスタートした。障害のある人に対する差別の禁止や合理的配慮を求めている。

また、社会福祉法の一部改正が行われ、地域における公益的な取組を実施する責務、役員等関係者への特別の利益供与の禁止、社会福祉法人の事業運営の透明性の向上、所轄庁による指導監督の機能強化等、社会福祉施設職員等手当共済制度の見直し、等が施行された。

4月、熊本地方を震源とする震度6以上の強い揺れを伴う地震が相次いで起き土砂崩れや家屋の倒壊で多くの方が犠牲になった。(平成28年熊本地震)

6月、中旬九州北部や西日本を中心に豪雨災害が発生、2か月前の熊本地震により地盤が緩んでいる地域で土砂災害や河川の氾濫による災害が起きた。

7月、バングラデシュの首都ダッカで武装集団によるレストラン襲撃事件があり、日本人客7人ら多数の外国人客が死傷した。

10日、参議院選挙が行われ、与党が議席の3分の2を超える圧勝となった。

17日、東京・上野の国立西洋美術館の世界文化遺産登録が決定した。

26日、神奈川県相模原市の入所施設で、19人の知的障害者が殺傷され、27人が負傷するという極めて痛ましい事件が発生した。

31日、舛添要一知事の辞職に伴う東京都知事選が行われ小池百合子知事が誕生した。

8月、ブラジルのリオネジャネイロでオリンピック・パラリンピックが開催され多くの熱戦が繰り広げられた。

9月、台風10号をはじめ記録的な豪雨災害より岩手県や北海道を中心に各地で多くの高齢者を含む方々が犠牲になるなど甚大な被害が発生した。

大隅良典東京工業大学栄誉教授がノーベル医学生理学賞の受賞が決まった。

10月、鳥取県中部を震源とする地震が発生し最大震度6弱を観測した。その後も余震が頻発した。

11月、社会福祉法人制度改正に伴う厚生労働省令等が公布(発出)された。

12月、新潟県糸魚川市駅前中心街で大規模火災が起き、被害家屋144棟、被災者224人あまり、約4万㎡を焼失し、自然災害を除けば過去20年で最悪の火災被害となった。

障害者の「働く・くらす」を支えていくことを活動の基本として、利用者一人ひとりが望むより豊かな地域生活を実現させていくために、利用者自身が力をつけて頑張ること、そして、そのために職員がどのような支援をするのか、具体的でわかりやすい個別支援計画を作成し、それに基づき支援を行った。

平成28年度の事業計画に基づき実施してきた清瀬作業所・汽車の家作業所・セルフ清瀬・清瀬喜望園と清瀬市障害者就労支援センター及び特定相談支援事業の事業報告をする。

I 補助事業

1. 平成28年度 東京都 共同募金会配分金事業

①清瀬作業所

自走介助兼用車いす5台購入

総事業費 158,500円

配分金額 110,000円 自己資金 48,500円

購入業者 株式会社 ネクスト

②汽車の家作業所

オフィスチャア20脚・いす用ナイロン製固定脚20個購入

総事業費 139,200円

配分金額 100,000円 自己資金 39,200円

購入業者 イス王国

③セルプ清瀬

天板跳ね上げ式折りたたみテーブル6台購入。

総事業費 147,000円

配分金額 110,000円 自己資金 37,000円

購入業者 カグクロ株式会社

II 理事会(第222回～第225回)

第222回理事会 平成28年4月1日(金)

於:東京アフターケア協会 会議室

出席理事 6名 出席監事 1名

議案:①理事長選定について

第223回理事会 平成28年5月24日(火)

於:東京都清瀬喜望園 会議室

出席理事 6名 出席監事 1名

議案:①補欠評議員の選任について

②平成27年度事業報告について

③平成27年度決算報告について

④平成27年度監事監査報告について

第224回理事会 平成28年12月20日(火)

於:東京都清瀬喜望園 会議室

出席理事 6名 出席監事 2名

議案:①定款変更について

②平成28年度第一次補正予算(案)について

③評議員選任・解任委員会の設置について

④次期評議員候補者の推薦について

⑤清瀬喜望園の民間移譲について

第225回理事会 平成29年3月28日(火)

於：東京都清瀬喜望園 会議室

出席理事 6名 出席監事 2名

議案：①平成28年度最終補正予算(案)について

②平成29年度事業計画(案)について

③平成29年度当初予算(案)について

④補欠評議員候補の推薦について

⑤清瀬喜望園の就業規則の変更について

⑥第2回評議員選任・解任委員会の開催について

Ⅲ 評議員会(第37回～第39回)

第37回評議員会 平成28年5月24日(火)

於：東京都清瀬喜望園 会議室

出席評議員 10名 出席監事 1名

議案：①平成27年度事業報告について

②平成27年度決算報告・監事監査報告について

第38回評議員会 平成28年12月20日(火)

於：東京都清瀬喜望園 会議室

出席評議員 8名 出席監事 2名

議案：①定款変更について

②平成28年度第一次補正予算(案)について

③平成29年度当初予算(案)について

④補欠評議員候補の推薦について

⑤清瀬喜望園の就業規則の変更について

⑥第2回評議員選任・解任委員会の開催について

第39回評議員会 平成29年3月28日(火)

於：東京都清瀬喜望園 会議室

出席評議員 11名 出席監事 2名

議案：①平成28年度最終補正予算(案)について

②平成29年度事業計画(案)について

③平成29年度当初予算(案)について

④補欠理事の選任について

⑤清瀬喜望園の就業規則の変更について

《 施設関係 》(清瀬喜望園除く)

清瀬作業所、汽車の家作業所、セルフ清瀬(共通)

三施設を一体的に運営しているメリットを活かした支援を行った。個別支援計画につい

ては、利用者との十分な話し合いを行い、意向を取り入れた支援計画を策定し、利用目標にかなった支援を行った。また、作業面では利用者の障害状況に応じた作業提供に努め、自助具の開発や器具の利用を積極的に取り入れた支援を心がけた。

一般就労の支援については、就労支援係・事業課・生活厚生課が連携して、実践的な支援を目指して行った。

設備面では、老朽化している部分の改善をすすめつつ利用しやすい環境作りに努力し、共有スペースをより有効的、快適に活用できるよう整備を行った。

利用者の苦情解決、相談にオンブズパーソン制度を継続するとともに、第三者評価機関の評価を受審した。

障害者虐待防止法について、福祉保健局主催の研修参加職員からの報告会及び職員会議での勉強会を行い、職員への周知を図った。また、虐待防止チェックシートを活用し虐待防止の意識付けを行った。

清瀬作業所

清瀬作業所は、障害者支援施設として、日中は授産作業を中心として活動する生活介護事業(定員40名)、夜間の施設入所支援事業(定員30名)を実施して支援を行った。

汽車の家作業所

汽車の家作業所は、就労移行支援事業(定員20名)を実施。利用者の一般の会社等への就職と就職後の定着を支援する有期限(原則2か年)の利用となる事業を実施して支援を行った。

セルフ清瀬

セルフ清瀬は、就労継続支援事業B型(定員50名)を実施。福祉的就労の機会の提供を行うとともに、作業やその他の活動を通じて知識や能力の向上のために必要な訓練を行い、またそのことにより知識、能力が高まった方には一般就労への移行に向けた支援のため指導・訓練を実施して支援を行った。

[管理課]

利用者負担額や食費の実費の計算、減免や軽減措置による利用料の計算、利用料の日額方式の計算と請求方法など、事務量が増え、経理処理も含め慢性的に煩雑化している。

社会福祉法の一部改正に伴い、法人の経営組織の在り方について国の指針に基づき検討を行い、また、定款変更や新たに評議員選任・解任委員会を設置するなどの対応を行った。

職員の処遇向上のため、福祉・介護人材処遇改善助成事業を申請して実施した。

I 年間事業日誌

年間事業日誌

| | | | |
|-------------|-------------|----------|-----|
| 28.04/01(水) | 緊急連絡網通知訓練 | 第222回理事会 | 入所式 |
| 06(水) | 寮・懇談会 | | |
| 07(木) | 運営会議 | | |
| 08(金) | オンブズパーソン相談日 | | |
| 09(土) | 出勤日 | 家族の会 | |

| | | | |
|-------------|-------|------------------------|--|
| | 12(火) | 総合避難訓練 所内診察 | |
| | 13(水) | 寮の買物会 | |
| 18(月)～20(水) | | E棟F棟2F, D棟地下風呂場の手摺取付工事 | |
| 21(木)～22(金) | | 一泊旅行①～③コース、食事会 | |
| | 27(水) | D棟地下ポンプ, エアコン点検 | |
| | 28(木) | オンブズパーソン相談日 | |
| 28.05/ | 09(月) | 寮の懇談会 オンブズパーソン相談日 | |
| | 10(火) | 清瀬消防署予防課立入検査 | |
| | 11(水) | 寮のボイラー点検 | |
| | 12(木) | クラブ活動① 運営会議 | |
| | 17(火) | オンブズパーソン相談日 | |
| | 18(水) | 寮の買物会 | |
| | 20(金) | 監事監査 | |
| | 23(月) | 寮の布団乾燥 | |
| | 24(火) | 第37回評議員会・第223回理事会 | |
| | 25(水) | 春の健康診断 | |
| | 26(木) | オンブズパーソン相談日 | |
| 28.06/ | 01(水) | 緊急連絡網通知訓練 | |
| | 06(火) | オンブズパーソン相談日 寮の懇談会 | |
| | 07(火) | 総合避難訓練 | |
| | 09(木) | 運営会議 | |
| | 14(火) | 所内診察 | |
| | 15(水) | 寮の買物会 | |
| | 16(木) | クラブ活動② | |
| | 21(火) | オンブズパーソン相談日 | |
| | 23(木) | 歯科検診 | |
| | 30(木) | オンブズパーソン相談日 | |
| 28.07/ | 04(月) | 消防設備点検(保守協会) 寮の懇談会 | |
| | 07(木) | 選択行事①～⑤コース | |
| | 08(水) | オンブズパーソン相談日 | |
| | 12(火) | 所内診察 | |
| | 13(水) | 寮の買物会 | |
| | 14(木) | 運営会議 | |
| | 15(金) | オンブズパーソン相談日 | |
| | 16(土) | 作業日 職員会議 A棟貯水タンク改修 | |
| | 19(火) | 自動ドア定期点検D棟C棟 | |
| | 20(水) | 空調機器定期点検 | |
| | 25(月) | オンブズパーソン相談日 | |

| | | |
|--------|-------|--------------------------------|
| | 26(火) | 非常灯交換 E棟F棟 |
| | 30(土) | A棟屋上貯水タンク改修 |
| 28.08/ | 01(月) | 緊急連絡網通知訓練 寮の懇談会 夜間避難訓練 |
| | 04(木) | 運営会議 |
| | 09(火) | 所内診察 |
| | 10(水) | 寮の買物会 |
| 12(金)~ | 17(水) | 夏期休暇 |
| | 23(火) | 寮の布団乾燥 |
| | 25(木) | クラブ活動③ |
| | 28(日) | 館内清掃A棟D棟E棟F棟 |
| 30(火)~ | 01(木) | E棟1階改修工事 |
| 28.09/ | 05(月) | 寮の懇談会 産廃回収 |
| | 08(木) | 運営会議 |
| | 13(火) | 所内診察 |
| | 14(水) | 寮の買物会 オンブズパーソン相談日 |
| | 15(木) | クラブ活動④ |
| | 24(土) | 作業日 |
| 29(木)~ | 1(土) | E棟ガス管改修工事 オンブズパーソン相談日 |
| 28.10/ | 03(月) | 緊急連絡網通知訓練 寮の懇談会 |
| | 11(火) | 総合避難訓練 所内診察 |
| | 12(水) | 寮の買物会 オンブズパーソン相談日 |
| | 13(木) | 運営会議 |
| | 14(金) | 市内知的障害者スポーツ交流会 |
| | 22(土) | 秋まつり (アケ・フェス) |
| | 27(木) | 空調定期点検 (東京冷機工業㈱) オンブズパーソン相談日 |
| 28.11/ | 07(月) | 寮の懇談会 |
| | 09(木) | 秋の健康診断 寮のボイラー点検 |
| | 11(金) | オンブズパーソン相談日 |
| | 15(火) | 所内診察 インフルエンザ予防接種 |
| | 16(水) | 寮の買物会 |
| | 17(木) | クラブ活動⑤ 運営会議 |
| | 19(土) | D棟害虫駆除 |
| | 24(木) | オンブズパーソン相談日 |
| | 26(土) | 作業日 |
| 28.12/ | 01(木) | 緊急連絡網通知訓練 |
| | 05(月) | 寮の懇談会 |
| | 13(火) | 総合避難訓練 所内診察 寮の布団乾燥 オンブズパーソン相談日 |

- 14(水) 寮の買物会
- 15(木) 運営会議
- 17(土) 作業日
- 20(火) 第38回評議員会・第224回理事会
- 22(木) オンブズパーソン相談日
- 23(金) 特別清掃
- 25(日) 排水管高圧洗浄
- 28(水) 年末連絡会
- 29(木)～03(日) 年末年始休暇
- 29.01／04(水) 仕事始め
- 10(火) 所内診察 寮の懇談会
- 12(木) オンブズパーソン相談日
- 16(月) 運営会議
- 17(火) 消防設備点検
- 19(木) クラブ活動⑥
- 20(金) 空調定期点検 D棟自動ドア定期点検
- 24(火) オンブズパーソン相談日
- 25(水) 寮の買物会
- 27(金) F棟エレベータ総合点検
- 29.02／01(水) 緊急連絡網通知訓練
- 06(月) 寮の懇談会
- 14(火) 所内診察 第1回評議員選任・改任委員会
- 15(水) 寮の買物会 オンブズパーソン相談日
- 16(木) 冬の選択行事①～⑤コース 運営会議
D棟エレベータ法定点検
- 18(土) D棟害虫駆除
- 20(月) 寮の布団乾燥
- 22(水)～23(木) 第三者評価聞き取り調査
オンブズパーソン相談日
- 29.03／03(月) D棟屋上給水管バルブ交換
- 06(月) 寮の懇談会
- 07(水) 防災ビデオ講習
- 08(水) オンブズパーソン相談日
- 09(木) 運営会議
- 11(土) 作業日 職員会議
- 14(火) 所内診察
- 15(水) 寮の買物会
- 16(木) クラブ活動⑦

- 21(火) オンブズパーソン相談日
- 27(月) 給食委員会
- 28(火) 第39回評議員会・第225回理事会

II 防災訓練

- ① 総合訓練 平成28年4月12日(火) a.m.11:00～ 参加102名
- ② 総合訓練 平成28年6月7日(火) a.m.11:00～ 参加100名
- ③ 夜間避難訓練 平成28年8月1日(月) p.m.6:15～ 参加 17名
- ④ 総合訓練 平成28年10月11日(火) a.m.11:00～ 参加105名
- ⑤ 総合訓練 平成28年12月13日(火) a.m.11:00～ 参加100名
- ⑥ 防災教育 平成29年3月7日(火) p.m.1:30～ 参加90名

その他、偶数月の初日の朝7時から、全職員への緊急連絡網訓練を行い、緊急時の対応ができるように訓練を行った。

III 設備整備、改修関係

- ① A棟1階床面 張り替え工事
平成28年5月14日～15日 (有)アスパイア
- ② B棟脇駐車場 アスファルト敷設工事
平成28年7月9日～10日 (有)アスパイア
- ③ 経年劣化に伴うLAN 環境整備工事
平成28年7月23日～24日 浅沼通信(株)
- ④ A棟屋上 貯水槽改修工事
平成28年7月30日 小林設備工業(株)
- ⑤ E棟1階 間仕切り工事
平成28年8月31日～9月1日 (有)アスパイア
- ⑥ E棟1階 内装工事
平成28年9月22日～24日 (有)アスパイア
- ⑦ D棟ガス管 改修工事
平成28年9月27日～10月1日 東京ガス(株)・リック(株)

IV 研修関係

- ① 専門職の養成
なし
- ② 全社協、全国社会就労センター協議会関係
28.07.21～22 平成28年度関東社会就労センター協議会研究大会(登山・寺島)
- ③ 東社協、セルフセンター、福祉人材センター、その他の研修関係
28.06.28～29 東社協 都福祉人材センター「初任者研修」(仲地)
28.07.13～14 東社協 都福祉人材センター「中堅職員研修」(藤村)

- 28. 07. 19 東社協「改正社会福祉法施行と地域公益活動」(登山・小島)
- 28. 09. 29 東社協 知的発達障害部会「合理的配慮・意思決定支援について」(登山)
- 28. 08. 24 東社協 社会福祉法人協議会連絡会「社会法人制度改革対応セミナー(前期)
(登山)
- 28. 09. 29 東社協 知的発達部会「共生社会研究特別委員会(第3回)」(田辺)
- 28. 10. 24 東社協 知的発達部会 調査研修委員会「障害者差別解消法と利用者の権利」
支援現場に必要な法律理解を深める研修会(第3回)」(田辺)
- 28. 11. 07 東社協 社会福祉法人協議会連絡会「社会法人制度改革対応セミナー(後期)」
(登山)
- 28. 11. 25 東社協 知的発達部会「三年目職員研修」(藤村)
- 28. 01. 11~12 東社協「社会福祉法人・施設会計決算実務研修会」(久野)
- ④東京都福祉保健局他、公的機関関係
 - 28. 07. 25 NPO 法人東京都発達障害支援協会「障害者権利条約と意思決定支援」(登山・
田辺)
 - 29. 02. 10 東京都福祉保健局「社会福祉法人制度改革の施行に係る評議員説明会」(登山)
 - 29. 03. 13 NPO 法人東京都発達障害支援協会「職場のモチベーションをUPするために
知っておかなければならないこと」(登山・田辺)

V 人事異動

- ①採用 佐藤篤将(嘱託・28. 6. 23 付)、林祐子(パート・28. 6. 23 付)、土倉敏正(嘱託・28. 7. 16
付)
- ②異動 なし
- ③退職 山本泰子(パート・28. 5. 15 付)、二木健一(嘱託・28. 8. 15 付)、仲地孝之(29. 1. 15
付)
- ④その他 産休・育児休業 清瀬作業所1名 セルプ清瀬2名

VI 苦情解決制度

毎月3回の相談日にオンブズパーソン1名ずつに来所頂き、利用者の相談に応じ苦情などの受付を行った。

オンブズパーソン来訪日

| | | | |
|----------|--------|--------|--------|
| 平成28年04月 | 08日(水) | 15日(金) | 28日(水) |
| 平成28年05月 | 09日(月) | 17日(火) | 26日(木) |
| 平成28年06月 | 06日(月) | 21日(火) | 30日(木) |
| 平成28年07月 | 15日(金) | 25日(月) | |
| 平成28年09月 | 14日(水) | 29日(木) | |
| 平成28年10月 | 12日(水) | 27日(木) | |
| 平成28年11月 | 10日(木) | 24日(木) | |
| 平成28年12月 | 13日(火) | 22日(木) | |

| | | |
|----------|--------|--------|
| 平成29年01月 | 12日(木) | 24日(火) |
| 平成29年02月 | 15日(水) | 23日(木) |
| 平成29年03月 | 08日(水) | 21日(火) |

①オンブズパーソンへの相談

苦情1件。相談・希望11件。他はオンブズパーソンを話し相手としての雑談。

②苦情受付担当者受付 なし。

VII リスクマネジメントについて

①事故報告件数 7件

②ヒヤリハット件数 6件

VIII 福祉サービス第三者評価受審について

事業計画に基づき、福祉サービス第三者評価受審を東京都「福祉サービス第三者評価」指定評価機関 日本コンサルティング株式会社に依頼して利用者調査を実施した。

利用者調査全体のコメント

(清瀬作業所) 調査対象者28名、回答者数24名

利用者の施設に対する総合的な感想は、「大変満足」6名(25%)、「満足」13名(54.2%)で「満足」以上の回答は19名(79.1%)だった。「どちらともいえない」5名(20.8%)、「不満」0名、「大変不満」、「無回答」は0であった。自由意見では、「職員と話しやすいのが良い。新しく入った人ともはなせている。」、「食事がおいしい。夕食の時間が少し早い。」、「1ヶ月に1回、クラブ活動が楽しい。映画をよく見ている。」など、施設での活動が充実している様子が伺えるコメントが多く見られた。また一方では、「悪くはないけど、特別よいわけでもない。」、「満足しているが、もう少し工賃が欲しい。」などの回答があった。

(汽車の家作業所)

調査対象者が2人だったため未実施とした。

(セルフ清瀬) 調査対象者53名、回答者数48人

利用者の施設に対する総合的な感想は、「大変満足」15名(31.3%)、「満足」25名(52.1%)で、「満足」以上の回答は合計40名(83.3%)だった。「どちらともいえない」7名(14.6%)、「不満」0名、「大変不満」1名、「無回答」0名であった。自由意見では、「仕事がたくさん覚えられてうれしかった。」、「満足しています。」、「いろいろな仕事をやってみたい。」など、施設での活動が充実している様子が伺えるコメントが多く見られた。また一方では、「たまに嫌なときがある。」、「建物を早く建て直してもらいたい」という意見もあった。

以上のような評価を受けたことにより、利用者本位の福祉の実現のため、サービスの内容や質の向上に向けた取組の参考としていきたい。

[生活厚生課]

清瀬作業所では、身体的変調による退所者が増える傾向にある。在籍利用者においても加齢に伴う身体状況の悪化が見られるようになってきており、安全確保に留意しながら一人ひとりに

とりの「働きたい」気持ちを大切に生産活動を中心とした支援を続けた。入所支援においては、可能な限り自立した生活が送れるよう見守りを中心に一部介助する等の支援を増やした。また、毎月の懇談会の継続を図り、利用者と意見交換をすることで安心して生活できるよう改善してきた。セルフ清瀬は施設を働く場とし、「働きにきている」意識をもった利用者の就労支援を継続した。汽車の家作業所は作業訓練を中心に清瀬市障害者就労支援センターと連携し、面接会や見学等を行う他、一般就労に向けての訓練や企業実習等を個別に取り入れたことで一般就労に繋げた。

オンブズパーソンについては、今年度も3名の方に依頼し、月3回の相談日を設けた。途中から1名のオンブズパーソンの都合により2名体制となったが、苦情に限らず利用者全員が気軽に相談や話をしに行けるように促した。

今年度の事故報告は7件、ヒヤリハット報告は6件であったが、市や都への報告対象となる事故はなかった。また、報告書にあげていないケースも多数あり、早急に職員間で話し合い、対応策を出すよう務めた。

今年度の入退所に関しては、清瀬作業所に1名、汽車の家作業所に2名の計3名の入所者があった。退所者は、清瀬作業所2名、汽車の家作業所4名、セルフ清瀬4名の計10名であった。

1 行事関係

1. 家族の会

実施日：平成28年4月9日(土)13:30~16:00

場所：全体会 食堂 懇談会 各グループ

内容：平成27年度事業報告について

平成28年度事業計画について

平成28年度年間行事予定について

グループ懇談会 個別面談

参加人員：利用者家族36名

2. 一泊旅行

実施日：平成28年4月21日(木)~平成28年4月22日(金)

場所：①那須方面 「道の駅ショッピング&那須サファリパークコース」

ホテルニュー塩原 道の駅ろまんちっく村・那須サファリパーク

②那須方面 「いちご狩り&もみじ谷大吊橋コース」

ホテルニュー塩原 いちご狩り・もみじ谷大吊橋・道の駅ろまんちっく村

③那須方面 「東武ワールドスクウェア&クッキー作り体験コース」

ホテルニュー塩原 東武ワールドスクウェア・クッキー作り体験

④食事会 施設食堂 寿司

参加人員：利用者74名 職員23名 計97名

3. 夏の選択行事

実施日：平成28年7月7日(木)

場 所：①お出かけ食事会 和食懐石料理「木曾路田無店」
 ②ボーリング大会 CKボウル新座 昼食、ボーリング3ゲーム
 ③カラオケ大会 シダックス清瀬駅前クラブ 昼食、カラオケ4時間
 ④お出かけコース 江戸東京博物館&相撲博物館
 ⑤ 施設内食事会 お寿司

参加人員：利用者87名 職員20名 計107名

4. 秋まつり(アケフェス)

実施日：平成28年10月22日(土) 11:00~15:00

場 所：施設内

内 容：模擬店(焼そば・おかずセット、ポップコーン、かき氷、スイーツ、6種類
 のゲームコーナー) お楽しみジャンケン、マジックショー等

参加人員：利用者58名 職員22名 日清4名 ボランティア4名 計88名

5. 共同募金

実施日：平成28年10月3日(月)~平成28年11月30日(水)

場 所：施設内事務所前

内 容：事務所前に募金箱を設置

6. 年末連絡会

実施日：平成28年12月28日(水)

場 所：各グループ

内 容：茶話会

7. 冬の選択行事

実施日：平成29年2月16日(木)

場 所：①お出かけ食事会・季節割烹「弥左衛門」

②ボーリング大会・CKボウル新座 昼食、ボーリング3ゲーム

③カラオケ大会・シダックス清瀬駅前クラブ 昼食、カラオケ4時間

④お出かけコース・ソニーエクスプローラサイエンス

⑤施設内食事会・お寿司

参加人員：利用者73名 職員21名 計94名

8. クラブ

実施日：平成28年5月12日(木) 平成28年6月16日(木) 平成28年8月25日(木)
 平成28年9月15日(木) 平成28年11月17日(木)
 平成29年1月19日(木) 平成29年3月16日(木)

内 容：運動 美術 写真 映画 カラオケ パソコン 卓球・スカットボール

参加人員：利用者62名 職員17名 計79名

II 給食関係

食堂は、3施設で(利用者・職員を含めて)、朝夕食は15食前後、昼食は約85食に対応している。利用者の声を出来るだけ献立に反映し、温かいものは温かく(利用者の目の前のご飯や味噌汁等の盛り付けの実施)、冷たいものは冷たく提供できるよう心がけた。

入所者の朝食と夕食については、心身体の状態等により個別対応できるよう生活厚生課と連携し提供した。

1. 衛生管理

- ①安全な食事サービス提供を行うため、衛生管理ガイドブックに基づき衛生チェックシートを導入し、ノロウイルスをはじめとする食中毒防止に努め施設及び設備、機器類の適切な衛生管理を行った。
- ②冷蔵、冷凍庫を含めた厨房内の清掃、在庫管理を徹底した。
- ③6月～10月を食中毒防止期間として、事業所における危険を出来る限り取り除き、食中毒防止に役立てることを目的とした禁止メニューや食品、厳重注意メニューと食品についてのマニュアルを基に予防に努めた。
- ④職員、利用者を含めた給食会議を行い、改善実施に努めた。
- ⑤利用者の嗜好を把握し献立に反映させるために嗜好調査を実施した。

2. 献立管理

検食簿の活用を図り、献立会議を行い献立に反映させた。また、入寮の方には、家庭的な雰囲気の中で食事ができるよう、季節に合わせた行事食を提供した。

7月7日 七夕(冷やしソーメン・七夕デザート他)

12月24日 クリスマスイブ(クリスマスデザート他)

12月25日 クリスマスメニュー

12月31日 年越しそば

1月1日～2日 おせち料理と雑煮

1月7日 七草粥

2月14日 バレンタインディメニュー

3月3日 ひな祭り(わらび餅)

3月22日 春分の日メニュー(イワシフライ他)

Ⅲ 健康管理

1. 日常的取り組みと保健室の運営、利用状況

保健室では3施設の利用者を対象に健康管理を実施。一人一人の健康状態の把握と、情報収集、作業場の安全衛生の確認のため、各部の巡回を1日1回行った。また各部関係者、ケアスワーカーと連携を取りながら、作業内容の検討や個別の健康相談等にも対応した。寮利用者では、怪我などにより通院が困難になるケースや急病者に対しての受診の付き添いを行うとともに、服薬・塗薬・点眼薬・食事管理などの自己管理が一人では難しいと予測される際、個別に対応し、状況により家族や当直員等にも協力を依頼しながら対応にあたった。その他、常備薬、衛生材料、消耗品等の整備、救急箱の点検、寝具の清潔保持、手指や床の消毒薬の配布、インフルエンザ予防のため各部の加湿の促しなどを行った。

保健室利用状況

(名)

| H28 | 風邪 | 頭痛 | 腹痛 腰痛 | 体調 不良 | 他休養 | 外傷転倒 | 鼻出血 | 尿便 失禁 | 相談対応 その他 | 計 |
|-----|----|----|----------|----------|-----|------|-----|----------|-------------|-----|
| 4月 | | | | 4 | 4 | 3 | | 1 | 91 | 103 |
| 5月 | | 1 | | 1 | 4 | | | | 99 | 105 |
| 6月 | | 2 | 1 | | 4 | 2 | | | 183 | 192 |
| 7月 | 1 | 1 | | 3 | 8 | 3 | | | 165 | 181 |
| 8月 | | | | 1 | 4 | 1 | | 1 | 158 | 165 |
| 9月 | 1 | 1 | 1 | 2 | 5 | 8 | | 3 | 160 | 181 |
| 10月 | | | 2 | 1 | 2 | 2 | 1 | | 136 | 144 |
| 11月 | 2 | | 1 | 1 | 2 | 2 | | 1 | 120 | 129 |
| 12月 | 3 | 1 | | 1 | 4 | | | | 143 | 152 |
| 1月 | 4 | | | 1 | 2 | 4 | | | 151 | 162 |
| 2月 | 2 | | | | | 4 | | | 73 | 79 |
| 3月 | 1 | 2 | 1 | 2 | | 5 | | 2 | 176 | 189 |

2. 熱中症対策

5月の連休明けより、25℃を超える日がみられはじめたため、エアコンの設定温度の確認（26℃前後）と扇風機による送風を行いながら室温の調節を図った。また利用者にはポスターによる注意喚起を行うとともに、午前・午後・昼食時・休み時間・外出前後に水分補給を促し、また、適切な衣類の選択や帽子の着用の促し声かけを行った。行事の際にもできるだけ日陰への誘導を心がけ予防に努めた。利用者・職員に軽い気分不快などの症状を含め、熱中症の症状で保健室を利用されたり、作業・仕事を休まれた方は一人もみられなかった。

3. 感染症対策

(1) 感染症（風疹）（マイコプラズマ肺炎）について

風疹は昨年同様に大きな流行はなく、都内での罹患数も累計19人とどまった。

マイコプラズマ肺炎は、1月と10月頃に定点2を超える流行が確認され、都内でも流行の拡大が心配されたが、いずれも入所者やその家族・職員にも発症者はみられなかった。

(2) インフルエンザについて

インフルエンザは都内では例年よりも1カ月以上早い11月下旬から流行が始まり、1月下旬には流行警報が出されるなど例年以上の流行がみられた。当施設でも計7名の方に発症者がみられたが、施設内での流行・感染拡大はみられなかった。感染予防対策としては、うがい・手洗い・手指の消毒・マスクの奨励・各家庭への注意喚起の配布、入所者と職員への予防接種の励行、室温・湿度の保持・点検を行った。

(3) ノロウイルス／感染性胃腸炎について

感染性胃腸炎も2012～2013にみられた大流行と同じ経過をたどり、10月下旬から爆発的な流行をみせたが、1カ月程でピークは過ぎ、ほぼ例年通りに落ち着いた。流行期間中に下

痢や嘔吐での体調不良者や欠席者が5名ほどみられたが、いずれも軽症で、集団感染に及ぶような事態の発生にはいたらなかった。手洗い・うがい・手指の消毒と症状が完全に治まるまで作業を欠席してもらい、感染防止に努めた。

注意喚起ポスターの掲示・次亜鉛素酸でのトイレ消毒の徹底も例年通り行った。

●インフルエンザワクチン接種について

| | |
|------|--------------------|
| 種類 | インフルエンザワクチン接種 |
| 日時 | 平成28年11月15日(火)14時～ |
| 場所 | 施設内(会議室) |
| 施行方法 | 信愛病院 桑名院長の出張に依る接種 |
| 受診人数 | 25名(入所者11名、職員14名) |
| 費用 | 入所者は施設負担 職員は自己負担 |

4. 主な事故・急病

np=nothing peculiar (所見なし)

| 通・入 性別 | 医療機関 | 事故・傷病日 | 状況・傷病名 | 転帰 |
|--------|-----------|-----------|---------------|---------|
| 入・男 | 信愛病院(整形) | H28.5.17 | 転倒/顔面・脇腹の痛み | np→治癒 |
| 入・男 | 信愛病院(整形) | H28.6.1 | 転倒/麻痺側の打撲・痛み | np→治癒 |
| 入・男 | 堀ノ内病院(整形) | H28.7.30 | 転倒/左大腿骨骨折 | 入院手術→退所 |
| 入・女 | 前田病院(整形) | H28.10.31 | 転倒/右大転子骨骨折 | 入院安静→治癒 |
| 入・男 | 松山クリニック | H28.1.25 | 右下肢の蜂窩織炎による腫れ | 内服→治癒 |
| 通・男 | 佐々総合病院 | H28.1.31 | 転倒/左顔面の外傷(裂傷) | 救急搬送→帰宅 |

5. 入院の状況

<清瀬作業所>

| 通・入 性別 | 医療機関名 | 加療期間 | 病名.経過 | 転帰 |
|--------|---------|--------------------|--------------|---------|
| 入・男 | 堀ノ内病院 | H28.7.30～H28.8.7 | 左大腿骨骨折ope | 転院 |
| 入・男 | 信愛病院 | H28.8.31～入院中 | ope後→リハビリ目的 | 12/15退所 |
| 入・男 | 多摩総合医療セ | H28.10.7～H28.12.20 | ファロー四徴症ope | 死亡退院 |
| 通・男 | 東京病院 | H28.10.8～H28.10.31 | 右鼠径ヘルニアope | 退院→復帰 |
| 入・女 | 前田病院 | H28.10.3～H28.11.22 | 右大転子骨骨折 | 退院→復帰 |
| 入・男 | 九段坂病院 | H29.1.16～入院中 | 頸椎後縦靭帯骨化症ope | 退院→復帰 |
| 通・男 | 公立昭和 | H28.11.29～12.2 | 白内障ope(左) | 退院→復帰 |
| | 公立昭和 | H28.12.13～12.16 | 白内障ope(右) | 退院→復帰 |
| 入・男 | 久米川病院 | H29.3.22～入院中 | 転倒外傷 | 退院→復帰 |

<セルフ清瀬>

| | | | | |
|-----|----------|----------------|---------|-------|
| 通・女 | 国立精神・神経セ | H28.6.29～7.13 | てんかん精査 | 退院→復帰 |
| 通・男 | 国立リハ | H28.10.24～11.4 | 高次脳障害精査 | 退院→復帰 |

| | | | | |
|-----|------|-----------------|----------|-------|
| 通・男 | 前田病院 | H29. 2. 2～2. 23 | 転倒外傷部の炎症 | 退院→復帰 |
|-----|------|-----------------|----------|-------|

<汽車の家作業所> なし

6. 健康診断

(1) 春期健康診断

①日時 平成 28 年 5 月 25 日(水) 9:00～15:00

7月13日(水) 未受診者(2名)を対象に信愛病院で行う

②場所 施設内 F棟1FおよびC棟1F

③受診人数 113名 (職員32名 利用者81名)

④内容 身長、体重、視力、聴力、血液検査、検尿、内科診察
胸部レントゲン間接撮影、心電図(35歳以上)

⑤担当 信愛病院、医師(1)、放射線技師(1)、検査技師(2)、看護師(2)
事務員(2) 施設職員(7)

⑥ 総合結果 (113名)

| | |
|------|----|
| 異常なし | 9 |
| 要注意 | 16 |
| 要再検 | 1 |
| 要観察 | 16 |
| 要治療 | 71 |

所見あり人数 (名)

| | |
|--------|----|
| 尿蛋白 | 7 |
| 尿糖 | 2 |
| 血糖 | 4 |
| 聴力1000 | 19 |
| 聴力4000 | 18 |
| メタボリック | 12 |

疾病別の内訳

(名)

| 疾病分類 | 要注意 | 要観察 | 要治療(継続含) | 計 |
|------|-----|-----|----------|-----|
| 高血圧症 | 3 | 2 | 29 | 34 |
| 心疾患 | 2 | 1 | 5 | 8 |
| 肝疾患 | 1 | 0 | 1 | 2 |
| 高脂血症 | 6 | 7 | 10 | 23 |
| 貧血 | 0 | 3 | 3 | 6 |
| 低血圧症 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 胸部疾患 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 糖尿病 | 0 | 0 | 9 | 9 |
| 腎疾患 | 0 | 0 | 2 | 2 |
| 体重管理 | 6 | 3 | 4 | 13 |
| その他 | 3 | 5 | 47 | 55 |
| 聴力所見 | 2 | 0 | 8 | 10 |
| 合計 | 23 | 21 | 118 | 162 |

※尿潜血 9名

【備考】ダブリ判定あり

(2) 秋期所内健康診断

- ①日時 平成 28 年 11 月 9 日 (水) 9:00～
- ②場所 施設内 F 棟 1 F 会議室
- ③受診人数 90 名 (利用者 69 名・職員 21 名)
- ④内容 身体測定 血圧測定 視力検査を行い 検尿は施行せず
- ⑤結果 特に判定せず実測値のまま看護師から各自に配布する

(3) 歯科健康診断

- ①日時 平成 28 年 6 月 23 日 (木)
- ②場所 施設内 F 棟 1 F (会議室)
- ③受診対象者・利用者のみ 90 名中 (通所：85 名、入所：15 名)
- ④内容 歯科健診と歯科衛生士に依るブラッシング指導の実施
- ⑤担当 清瀬市内、かとうデンタルケアクリニックの加藤 淳医師
- ⑥結果 対象者 90 名 受診者 84 名 未受診者 6 名

| | |
|-------------|---------------------------------|
| 前年度健診後の受診状況 | 30 名 (前年の要治療者 60 名) 歯科医院受診率≒50% |
| 今年度の要治療者 | 42 名 |
| 予防処置のみの者 | 36 名 |

健診後、口腔内の健康についての意識が向上し、定期健診や治療の受診者は 68%あった。

7. 定期所内診察 嘱託医 (信愛病院 桑名医師) により毎月第 2 火曜日の午後実施

- ・対象者 入所者、通所者のローテイトに依り毎回 10～15 名程度と希望者
- ・内容 定期健診のデータに基づく説明と指導、診察、質疑応答

8. 定期血圧・体重測定 健康診断の月以外の毎月下旬ごろ各グループ別に実施。

- ・対象者 利用者全員
- ・内容 測定後、実測値の結果を渡す

[第 1 事業課]

第 1 事業課は、今年度、生活介護 23 名、就労継続事業 B 型 28 名という利用者構成でスタートし、年度末には生活介護 1 名減となった。2 つのフロアーに分かれて授産作業を中心に支援を行った。

作業は、製箱・製袋作業、ネジ袋詰作業、ダイレクトメール関連作業など一般企業からの下請け作業が中心となっている。

製箱作業は受注量が多く昨年同様総売上高の 6 割強を占めている。利用者にとっては同種の作業を継続的に行い、慣れていることから、効率的に作業量をあげることにつながっている。また、日々の訓練、支援に取組みやすい作業種にもなっている。

お中元・お歳暮など各業者からの受注が集中する繁忙期は、全てを受けきれない場合もあり、業者と相談、調整しながら、また施設内の協力を受けてクリアーした。

今年度の売上高については、平成27年度が前年度比1割減という結果だったので今年度はそれを挽回するために作業受注や作業方法を考慮して取組んで前年度比1割増をとることができた。

公園清掃は、清瀬市から受託している事業であるが、知的障害の利用者を中心に近隣公園のゴミや落ち葉集め等の清掃を定期的に行っている。また、アドプトプログラム（清瀬市まち美化プログラム）に基づいて、中央公園の清掃を定期的に行った。

[第2事業課]

年度当初の利用者体制は生活介護12名、就労継続支援B型15名、計27名でスタートした。2名の退所と1名の所内異動があり年度末人員として24名となっている。

事業課の作業は、ダイレクトメールの封入作業と宅配便の梱包発送を中心に、贈答用入浴剤のセット・包装作業などで事業展開してきた。

DM関連は多点封入の案件依頼が多くなり、工程を細分化することや帳合機などを活用しミス無き対応につなげた。

宅配便梱包発送作業に関してはスタッフの関わりが大きいですが、付随する取り組み易いDM作業もあり多くの利用者に関わることができた。

4月より施設契約によるDM発送枠を取り、新たな顧客確保につなげた。

発送通数の多い案件、短納期による処理が困難な依頼などは関連する施設と受注調整を図り対応した。

利用者の動向、高齢化等による作業量の減少が見られたが、一人ひとり特性を生かしつつ作業の流れを作ることで日々の対応にあたった。

[第3事業課]

今年度は4月からの新規利用者はなく、就労移行支援4名、就労継続B型9名の利用者構成でスタートした。

年度中、就労移行支援において2名が新規に利用を開始し、1名がB型に移行した。また、2名が就職で退所、1名が自己都合により年度末に退所した。

就労移行支援1年目の利用者は個々の適性を把握し職業能力を向上させるための支援を、2年目および利用延長した3年目の利用者は実際の就労に向けた支援に力を入れた。また就労継続支援B型は利用者に就労の場を提供し、知識と作業能力を向上させるための訓練を行った。

就労支援においては会社見学や職場実習を行い、年間(年度中)を通じて2名が採用試験に応募し、2名とも採用された(1名はトライアル雇用後、継続雇用)。就職後は清瀬市障害者就労支援センターやハローワークと連携しながら定着支援を行った。また昨年度の就職者についても定着支援を継続し、就労状況の安定に努めた。

作業内容についてはダイレクトメール関連作業を中心に、軽印刷やパソコン操作、清掃などの訓練を行った。作業訓練以外では履歴書や職務経歴書の作成、面接練習、書字練習などを実施した。

[特定相談支援事業]

清瀬市在住で障害福祉サービス利用を希望される方と障害福祉サービスを継続利用されている法人内事業所の利用者の計画相談を行ってきた。モニタリングの時期や計画作成の時期を各市区町村と調整を図りながら進めているが、モニタリングや計画作成時期が集中してしまう傾向が続いている。

清瀬市自立支援協議会の相談支援事業所連絡会に参加し、清瀬市や他相談支援事業所との情報交換や勉強会を継続して行ってきた。困難事例案件の相談や情報交換等を通して市内相談支援事業所との関係を深めることができた。しかし今年度は、事業所の閉鎖や計画相談担当者の退職等の理由により、他事業所から引き継いだケースがあった。

平成28年度の障害福祉サービス等利用計画利用数は86件、計画相談終了者数は4件であった。

[清瀬市障害者就労支援センター]

開所10年目、学校・病院等からの新規相談や問い合わせが多くみられ就労支援の登録が9名、定着支援（在職中）の登録が4名あり、年度末の総登録者が191名となった。事業所訪問については、入社1～2年目の利用者と他市からの引き継ぎ利用者を中心に行った。

就労前準備については、センター内で軽作業、事務、清掃、運動訓練等を行い就労に備えた。また、利用者、関係機関からの依頼により復職のための訓練・支援を行った。

就職活動支援については、制度についての情報提供や面接会のための支援を重点的に行った。今年度の採用者は、新規9名、転職・再就労4名で合計13名がハローワーク、関係機関とのチーム支援（障害者求人）による就職となった。

定着支援については、職場の状況と家庭内の様子を確認し事業所訪問を行った。また、登録者の方で倒産や事業縮小による解雇はみられなかった。

関係機関との連携については、都内の就労支援センターや障害者職業センターとは日常的に情報交換をし、しごと財団、就労移行支援事業所等とは就労支援事業連絡会や雇用連絡会、意見交換会で積極的に情報交換を行った。

生活面においては、一人暮らしや家族についての相談が多く関係機関や障害福祉課等との連携を取り支援を行った。また、就労継続のための通院の付き添いや買い物の同行等も行った。

年間事業日誌

| | |
|------------|---------------------|
| 28. 4 / 09 | 日帰りイベント実施（東京スカイツリー） |
| 12 | 障害福祉課訪問（情報交換） |
| 20 | 清瀬郵便局来所（相談） |
| 5 / 12 | 清瀬郵便局訪問（見学） |
| 30 | 清瀬市地域自立支援協議会 |
| 6 / 06 | 清瀬商工会訪問 |

- 1 5 ハローワーク三鷹来所 (情報交換)
- 1 7 多摩地域障害者就労支援事業連絡会 (任意の会)
- 2 1 平成28年度第2回障害者就職面接会同行(東京体育館メインアリーナ)
- 7 / 1 3 東京都心身障害者福祉センター訪問
- 1 6 茶話会
- 2 0 障害者雇用連絡会議 (ハローワーク三鷹主催)
- 2 2 産業労働局来所(情報交換)
- 8 / 0 1 清瀬市地域自立支援協議会就労支援部会
- 0 3 永福学園来所 (見学)
- 0 9 りたりこワークス所沢来所 (相談)
- 1 2 日帰りイベント (映画鑑賞・食事&ショッピング:イオンむさし村山)
- 1 7 障害福祉課来所(見学)
- 2 6 多摩地域障害者就労支援事業連絡会 (任意の会)
- 3 1 日本社会事業大学実習生受け入れ
- 9 / 2 0 3COINS 池袋訪問 (面接同行)
- 2 7 国立精神・神経医療研究センター来所 (相談、情報交換)
- 3 1 ファーム竹丘1 訪問 (打ち合わせ)
- 1 0 / 0 3 浩生会スズキ病院訪問(検診付添)
- 1 1 第2回清瀬市精神保健福祉担当者連絡会
- 1 3 ハローワーク所沢・飯能障害者面接会 (面接同行)
- 〃 東京都立中部総合精神保健福祉センター来所(相談)
- 2 2 本部 アケ・フェス参加
- 2 8 多摩地域障害者就労支援事業連絡会 (任意の会)
- 3 1 東京都心身障害者福祉センター訪問 (復職支援)
- 1 1 / 0 1 志村学園訪問 (連絡会議)
- 0 8 障がい者の就労を考えるつどい2016 参加
- 2 6 日帰りイベント実施 (蔵の湯、すたみな太郎)
- 3 0 「障害者週間」 パネル展示
- 1 2 / 0 7 株式会社ミキモト訪問 (復職支援)
- 0 9 福生市障害者自立支援センターすてっぷ来所(相談)
- 1 5 大東建託株式会社来所 (相談)
- 1 6 多摩地域障害者就労支援事業連絡会 (任意の会)
- 1 7 年末連絡会
- 2 6 ハローワーク三鷹来所 (情報交換)
- 2 9 . 1 / 1 0 ハローワーク王子訪問 (相談)
- 2 0 東京都障害者職業センター本所訪問
- 2 3 清瀬市地域自立支援協議会
- 2 6 りたりこワークス所沢来所 (情報交換)

- 3 0 しごと財団来所(情報交換)
- 2 / 0 1 東京都心身障害者福祉センター訪問 (復職支援)
- 0 7 障害者雇用連絡会議 (ハローワーク三鷹主催)
- 2 1 平成 28 年度第 2 回障害者就職面接会同行 (東京体育館メインアリーナ)
- 2 2 清瀬市地域自立支援協議会
- 2 3 平成 28 年度第 2 回東京都障害者就労支援事業関係機関意見交換会
- ” 東京都障害者職業センター来所 (相談)
- ” 東京病院来所 (相談)
- 2 8 浩生会スズキ病院訪問 (再検査付添)
- ” みずほビジネスチャレンジド訪問 (面接同行)
- 3 / 0 6 志村学園来所 (相談)
- ” 立川ろう学校来所(相談)
- 1 1 職員会議
- 1 6 青峰学園来所 (相談)
- 1 7 国立職業リハビリテーションセンター来所 (情報交換)
- 2 1 都立清瀬特別支援学校来所(打ち合わせ)
- 2 4 多摩地域障害者就労支援事業連絡会 (任意の会)
- 2 7 銚子丸武蔵小金井店訪問(就労支援)
- 2 9 東京都障害者職業センター本所訪問 (打ち合わせ)
- 3 1 リゾートトラスト株式会社訪問 (就労支援)

以 上